

## 「大分県地方創生総合戦略」の策定に向けて（案）

### I 戦略の策定にあたって

#### 1 戦略策定の趣旨

人口減少に歯止めをかけるとともに、人口減少社会に対応することを目指し、大分県人口ビジョンを踏まえ、実効性のある地方創生の取組を進めていくため、「基本目標」、「施策の基本的方向」、「具体的な施策」を定めた総合戦略を策定する。

#### 2 戦略の性格・役割

まち・ひと・しごと創生法第9条に基づく、大分県の「まち・ひと・しごと創生」に関する施策についての基本的な計画として位置づける。

#### 3 戦略の期間

2015（平成27）年度から2019（平成31）年度までの5年間。

### II 基本目標

少子高齢化、人口減少社会に対応するため、子どもを生き育てやすい環境づくりなどを通じた自然増と、仕事づくりや快適な暮らしの環境づくり、U I J ターンなどを通じた社会増の両面から対策を進める。

また、過疎化や小規模集落の増加等が進む人口減少社会に対応するため、高齢者や女性など多様な人材の社会参加を一層促すとともに、集落機能の維持・強化や、特徴ある地域資源による地域活性化を図る。

このような観点から、4つの基本目標を設定し、具体的な施策を展開する。

#### 1 人を大事にし、人を育てる

子どもを生き育てやすい環境づくりや健康長寿の社会づくりなど、自然増のための環境を整える。

また、高齢者や障がい者、女性など、多様な人材の活躍を促進する。  
併せて、大分県の将来の担い手となる子どもの教育を充実する。

#### 2 仕事をつくり、仕事を呼ぶ

農林水産業や商工業、観光・ツーリズム、医療・福祉サービスなど様々な分野で県内各地に働く場を確保するなど、社会増のための環境を整える。

#### 3 地域を守り、地域を活性化する

人口減少の中で、住み慣れた地域に住み続けたいという住民の思いに沿った地域づくりを進めると共に、特徴ある地域資源を活かした取組やU I J ターン促進などにより地域活性化を図る。

#### 4 基盤を整え、発展を支える

地域間競争の基盤整備と、防災など地域の安全性・強靱性を高める。

### III 施策の基本的方向、具体的な施策

現在策定中の新長期総合計画から関連する施策を盛り込む。  
（骨子案は資料6-1参照）